

## 2023 ゴールデンウィークレガッタ オープンレース

# 帆走指示書

<http://sagamiwan.seabornia.org>

### 1. 適用規則

レース公示に記載の通り。

### 2. 参加者への通告

- a) 競技者への通告は大会公式ホームページに掲載される。
- b) 帆走指示書の変更は、大会公式ホームページにスタート予定時刻の2時間前までに掲載する。海上で帆走指示書を変更する場合は本部艇より海上確認時に口頭で通告される。(RRS90.2 C 適用)
- c) 荒天による中止の場合は、大会公式ホームページにて通知する。  
当日陸上で中止を決定場合は 08:45 までに大会公式ホームページに掲載する。  
前日に中止を決定する場合は、18:00 までに大会公式ホームページに掲載する。
- d) 海上集合後において中止する場合は本部艇に N/A 旗 (スタート前の場合は AP/A 旗) を掲揚する。サービスとして運営艇より口頭で告知することも有る。

### 3. 出艇申告書の提出 [DP]

- a) 出艇申告書兼乗員登録書は 5 月 5 日 (金・休) 08:00 までに [gwopen@seabornia.org](mailto:gwopen@seabornia.org) にメールで送付すること。
- c) 出艇申告をしたにもかかわらずスタートしなかった艇は、その艇の責任者が速やかにレース本部に連絡すること。(電話または直接口頭可)

### 4. 海上確認 [SP][NP]

レース艇は 09:50 までに L 旗を掲げた本部艇の後方を自艇の右舷を本部艇に見せて確認を受けなければならない。確認時には必ずセイルナンバー或いはリコールナンバーを表示すること。(安全を厳守すること)  
なお、海上確認を正しく行わなかった艇には審問なしで所要時間の 5% のタイム・ペナルティを課する。[S P]

### 5. ライフジャケットの着用 [DP]

参加艇の全乗員は出港から帰着までの間ライフジャケットを着用していなければならない。

☆着用する全てのライフジャケットは事前に点検をすること。

☆JSAFに未登録の艇は国土交通省認可 **TYPE-A** のライフジャケットを着用すること。(ウェストベルトタイプは不可とする)

## 6. レース艇の識別 [DP] [NP]

- a) 参加艇はレース旗を兼ねたクラス旗をバックステーやポールなど、スターン付近のデッキより上方の目立つ位置に掲揚しなければならない。
- b) 各クラス旗の色は以下とする。  
A クラス：グリーン  
B クラス：ブラウン
- c) セイルナンバーの無い艇はレース実行委員会支給のリコールナンバーをマストより前方のライフラインに掲示しなければならない。
- d) セイルナンバーとリコールナンバーの両方を掲示してはならない。そのようなセイルを使用する場合は明確に取消線などを表示する事。

## 7. レース日程

2023年5月5日(金・休)

10:10 予告信号(ネイビーブルー地に **Seabornia Yacht Club** と記載された三角旗)

\*尚、同一のスタートラインを使用して、ゴールデンウィークレガッタ 2023 の予告信号が 09:55 に発せられるので注意すること。

## 8. コース

<数字旗1の場合>

網代崎灯浮標(赤白ブイ)付近スタート→城ヶ島南西沖ブイ(時計回り)→網代崎灯浮標(赤白ブイ)付近フィニッシュ(約9マイル)

<数字旗2の場合>

網代崎灯浮標(赤白ブイ)付近スタート→佐島沖マーク(反時計回り)→網代崎灯浮標(赤白ブイ)付近フィニッシュ(約4マイル)

## 9. マーク

スタートマーク及び佐島沖マークはイエローのブイを使用する。

## 10. スタートライン

スタートラインは本部艇の **SYC** クラブ旗を掲揚したポールとリミットマークの見通し線とする。

スタートラインはスタートの 10 分後に撤去される。

スタートラインが撤去される前にスタートできなかった艇は審問なしに **DNS** とされる。

#### 11. フィニッシュライン

フィニッシュラインは本部艇または公式運営艇のブルー旗掲揚のポールとマークの間とする。

#### 12. スタート方法 [DP]

##### a) **RRS** 規則 26 に従って行われる。

<以下参考>

予告信号 (5 分前) : 予告信号旗掲揚                      音響信号 1 声

準備信号 (4 分前) : 規定のフラッグ掲揚                  音響信号 1 声

1 分信号 (1 分前) : 規定のフラッグ降下                長声 1 声

スタート    : 予告信号旗降下

\* ゴールデンウィークレガッタレースの予告信号が発せられたら、オープンレースに参加の艇はスタートエリアから離れ、ゴールデンウィークレガッタに参加の艇を避けなければならない。

#### 13. 個別のリコール (S P)

a) 個別のリコール艇があった場合は、音響信号 1 声とともに第 X 旗を掲揚する。X 旗はリコール艇のすべてがスタートラインの延長線のプレスタートサイドに完全に入るまで、またはスタート信号の 4 分後までの早い方まで掲げられる。

リミットマーク付近の公式運営艇においても同じ信号を発する予定だが、本部艇により発せられる信号を正規のものとする。

b) **RRS** 29.1 でのリコールの未解消及び **RRS** 30.1 の違反については、**OCS** に代わる罰則として 5% のタイムペナルティーが課せられる。

[S P]

#### 14. ゼネラルリコール (**RRS** 規則 29.2 の変更)

ゼネラルリコールの場合は音響信号連発とともに第 1 代表旗を掲揚する (サービスとして公式運営艇からも信号を発する予定であるが、本部艇の信号が正規の信号である)

第1代表旗はスタート4分後まで掲揚される。

ゼネラルリコールになったクラスの新たなスタート予告信号は、第1代表旗降下の1分後に発せられる。

\* ゴールデンウィークレガッタレースのスタートがゼネラルリコールの場合、オープンレースのスタートは繰り下げられる。  
(オープンレースのスタートは、ゴールデンウィークレガッタのスタート後に行う)

#### 15. コースの短縮

- a) コースの短縮は回航マークにて行われる。シーボニアヨットクラブ旗を掲げた公式運営艇にS旗を掲げ、音響信号2声を発する。  
公式運営艇のS旗を掲げたポールと回航マークの間をフィニッシュラインとする。
- b) コース短縮の公式運営艇は錨泊していない場合もある。

#### 16. タイムリミット

全艇15:00とする。15:00までにフィニッシュしなかった艇は、審問なしにDNFとされる。

#### 17. 帰着申告 [DP]

フィニッシュをもって帰着申告とする。

スタートしたにもかかわらずフィニッシュしなかった艇は、速やかにその艇の責任者がレース本部に連絡すること。

☆海上にて無風・微風以外の理由でレースが中止または延期になった場合、各艇は帰港後速やかにレース本部に帰着申告をしなければならない。シーボニア以外に帰港した艇は電話でも受け付ける。  
艇名、連絡者名、乗員・艇体等の状況を報告すること。(厳守)

#### 18. 無線通信

運営には国際VHF72chを使用する。聴取することを制限しないが非常時以外はレース艇から公式運営艇への連絡には使用しないこと。  
(レース本部への電話を使用)

#### 19. レースの成立

各クラスのトップ艇のフィニッシュをもって成立とする。

## 20. ペナルティ方式

RRS 第 2 章及び RRS 31 の規則違反については RRS 44.1、44.2 を適用する（回転ペナルティ）。その他の違反についてはタイムペナルティ方式とし、審問の結果所要時間に加算して修正時間を算出する。

## 21. 抗議（救済の要求）

a) 抗議（救済の要求）は RRS 61（RRS 62）に従い、かつ、フィニッシュ後速やかにフィニッシュの運営艇にその意思を伝えなければならない。（これは RRS 61.1 を変更している）

抗議書はレース本部にクラス最終艇のフィニッシュ後 90 分以内に提出しなければならない。

b) 審問の開始時間及び場所は公式ホームページに掲示し、関係者に通告される。抗議者、被抗議者及び証人は出席しなければならない。

## 22. 成績の算出

a) レース委員会の設定した TMF により、タイム・オン・タイム方式で修正時間を算出する。

b) 修正時間は秒単位までとし、同タイムであった場合は TMF 値が小さい艇を上位とする。TMF 値も同じ場合は同順位とする。

c) ハンディキャップは大会公式ホームページに発表する。

明らかな艇種の混同などを除き、ハンディキャップに対する救済の要求は認めない。

## 23. 責任の所在

レース参加艇の乗員及び艇体の安全もしくは事故（死亡、傷害、沈没、損傷など）については、その責任は全てレース参加艇が負うものとし、主催者並びに大会関係諸団体は、その責任を一切負わない。

## 24. 環境責任 [DP]

参加者はスピネーカーをまとめるゴムや毛糸などを含めてゴミを海上に投棄してはならない。（RRS 47）

## 25. 安全規定（他船について）[DP]

レース海面並びに付近で操業中の漁船、遊漁船には十分注意し、付近を通過する際は十分な距離を空けること。

## 26. メディア、画像及び音声

参加者は無償で主催者と大会スポンサーに、陸上または海上で撮られたレースに関する画像、映像、音声及びその複製品を、その裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に与える。

## **<レース本部 5月5日のみ>**

〒238-0225 三浦市小網代 1286

シーボニアヨットクラブ事務局(ハーバー事務所隣り)

TEL 0468-882-1979

**<大会ホームページ>**

<http://sagamiwan.seabornia.org>

**<大会メールアドレス>**

[gwopen@seabornia.org](mailto:gwopen@seabornia.org)